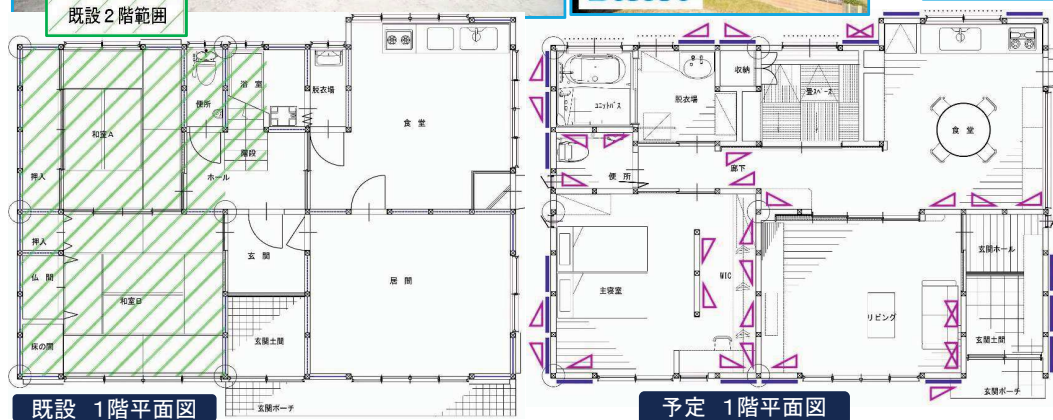
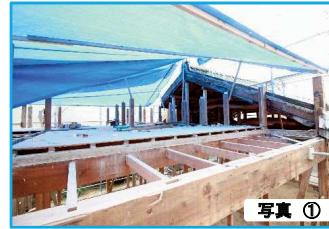


優秀賞

【工法の種類】ライフスタイルの変化に合わせて行った『2階減築耐震補強リノベーション』

【応募者名】 有限会社 原田建築

現況床面積 1階:27.71坪 2階:10.79坪
 予定床面積 1階:24.46坪 ※2階部分減築
 ・昭和52年築 ・工事期間 4ヶ月
 ・耐震補強 2,299,720円(税抜、仕上げ工事別)



改修前	X方向	Y方向	改修後	X方向	Y方向
2階	0.36	0.49	2階		
1階	0.28	0.32	1階	1.61	1.51

耐震性が大きく向上

<設計士コメント>

●ライフスタイルの変化により、家族の人数が少なくなると、住空間にムダな空間ができてしまい、掃除や管理に手間がかかります。住まれる人数に合わせて住まいをコンパクトにし、より快適に暮らせるための減築リノベーションのメリットはさまざまですが、真っ先に上げられるのは耐震性の向上です。今回の場合2階建てから平屋建てに減築をする事で耐震評点が倍以上に向上させる事ができました。生活改善のためのリフォームに合わせて耐震補強(壁、基礎の)をする事で耐震評点を更に大きく向上させました。

- : 面材による補強壁
- : 筋かい
- : 筋かい(タスキ)



【講評】

本改修では、2階部分を撤去、減築する事で1階の耐震評点を向上させている。1階は、屋根瓦部分を残すすべて撤去、スケルトン状態にしている。スケルトンにしたことで、特殊工法を使用することなく安価で確実な耐震改修工法の採用、補強部材のバランスの良い配置が可能、間取り変更、断熱性能の向上が無理なく効果的に出来ており、高い費用対効果を生み出している。また、建て替えと違ってこのようなリノベーションにおいては税制上のメリットも大きい。以上より、ライフスタイルの変化により住まいをコンパクトにする事に対応していることを評価し、優秀賞に選考した。